

こころん

可児市社協
イメージキャラクター
「こころん」



第44回可児市社会福祉大会・講演会

入場
無料

申込
不要

日時 令和元年9月14日(土) 午前9時30分～正午

場所 可児市福祉センター

内容 9:30～ 福祉功労者表彰者式典
10:30～ 講演会(社協セミナー)

演題 「お母さん、ごめんね ～最愛の母を看取るまでの11年～」

講師 ^{おおさわ}大沢 ^{いつみ}逸美 氏(女優)

●講師プロフィール

第7回ホリプロタレントスカウトキャラバンでグランプリを受賞し、83年にデビュー。

女優として仕事も順調な時期に、最愛の母が要介護認定を受け、母の介護を優先するため、一緒に暮らすことを選びました。

その最愛の母を2002年に亡くし、母を看取るまでの11年にも及び体験を綴った手記を翌年出版。現在は女優としての活動の幅を広げテレビ・舞台上で活躍する傍ら、母親との壮絶な介護体験に関するテレビ出演や講演活動も行っています。



介護する側、介護される側 いい関係を保つためには、「頑張り過ぎない」ことが大切

※手話・要約筆記通訳があります。

問合せ先 社会福祉協議会 ☎62-1555

第22回 『ふれあいまつり』を開催します

障がいを持つ方々が通所している「ふれあいの里可児」では、地域のみなさんとの交流の場となるよう『ふれあいまつり』を開催します。見て食べて体験して、当施設をより知っていただくことを目的にしています。楽しいイベントを企画していますので、みなさま、お誘い合わせてご来場ください。

日時 令和元年9月22日(日)*雨天決行
午前10時～午後2時30分

場所 ふれあいの里可児(可児警察署西側)

内容 バザー(焼きそば、カレーライス、スイーツなど)や体験コーナー、チアリーディングと太鼓の演技など

問合せ先 ふれあいの里可児 ☎61-3711



▲昨年度のふれあいまつりの様子

「ず〜っとあんき支援事業」の見直しをおこないました。

社会福祉協議会では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができるように、みなさまの権利を総合的に守る「ず〜っとあんき支援事業」を平成29年10月より開始しています。

この事業は、社会福祉協議会が実施する権利擁護事業の総称で、「法人後見事業」「日常生活自立支援事業」「預託金によるサービス」「入退院時支援サービス」の4つの事業で構成されています。

この度、4つの事業の内の「預託金によるサービス」「入退院時支援サービス」につきまして、みなさまに利用していただきやすい事業にするための見直しをおこないました。

見直しに伴い、令和元年8月1日より以下の内容が変更になりました。

入会金 (これまで) 12,000円 → (変更後) なし

年会費 (これまで) 12,000円 → (変更後) なし

見守りサービス (これまで) 年会費に含む → (変更後) 1,000円/月

※入会金と年会費を廃止することにより、サービスを実際に利用するまでは、預託金以外の費用負担が発生しないようになりました。

※預託金やサービス内容など上記以外の内容についての変更はありません。

※各事業の内容や、対象となる条件、利用料金等の詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

※問合せ先：可児市生活サポートセンター ☎61-2525 (可児市社会福祉協議会)

あったかハート

令和元年5月1日から令和元年7月15日までに以下のみなさまから、ご寄付いただきました。心からお礼申し上げます。(順不同、敬称略)

物 品

- 可児モラロジー事務所
- 中恵土地区社会福祉協議会
- 身体障害者婦人部
- KEIZ 可児店
- 里山若葉クラブ

寄 付 金

- 福住尊真
- 東濃信用金庫
- 可児市民吹奏楽団
- ちゃんこの会
- アンドウダンス
- 今渡地区センターまつり実行委員会
- レモンガラス

こころCafe

開店予定

8月
7.21.28日(水)

9月
4.11.18.25日(水)

午後2時～午後3時
福祉センター1階ロビー

※都合により、予定が変更になる場合もあります。

♥手作りクッキーと
おいしいコーヒーでホットとひといき♥



MENU

クッキー各種 100円
コーヒー (ホット・アイス) 100円
アイスクリーム 200円

ご利用お待ちしております

善意のこころ、次々と ～義援金のご報告～

みなさまからお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じ被災地へ送られます。みなさまのご協力ありがとうございました。

令和元年7月15日現在

- 東日本大震災義援金
金額 30,046,349円 受付期間/令和2年3月31日まで
- 平成28年熊本地震災害義援金
金額 3,727,131円 受付期間/令和2年3月31日まで
- 平成29年7月5日からの大雨災害義援金
金額 342,327円 受付期間/令和2年3月31日まで
- 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金
金額 228,746円 受付期間/令和元年9月30日まで
- 平成30年7月豪雨災害義援金
金額 475,421円 受付期間/令和2年6月30日まで

社協からの お知らせ

心配ごと相談

司法書士と民生児童委員が、市民のみなさまの日常生活における心配ごととの相談に応じます。

- 開催日：第2・第4火曜日
- 時 間：午後1時～午後4時
(受付は午後3時30分まで)
- 場 所：福祉センター

福祉用具の貸出し

ケガなどの緊急時や外出時など一時的に福祉用具の利用を必要とされる方に対して、車イスや入浴補助用具などの福祉用具を貸出します。

- 対象者：市内在住者で在宅生活の方
(介護保険など公的なサービスが利用できる場合は対象となりません)
- 貸出期間：1か月以内
- 利用料金：無料

YY ネット

福祉用具の リサイクル

- ゆずります (7月15日現在)
 - ・紙おむつ (未開封)
 - ・尿取りパッド (未開封)
 - ・4点杖
 - ・シルバーカー
 - ・差し込み便器
 - ・尿器

問合せ先：生活サポートセンター
☎61-2525

福祉リフトカーの貸出し

車イスで生活されている方や寝たきりの方などを対象に、福祉リフトカー「やすらぎ号」をお貸しします。

- 対象者：市内在住者で、常時又は一時的に普通乗用車等への乗車が困難な方など
- 利用料金：無料

問合せ先：障がい者生活支援センターハーモニー
☎62-5231

平成30年度 事業報告・決算報告

事業報告

◆法人運営事業拠点

- 評議員会(開催回数：2回)、理事会(開催回数：5回)
- 社協だより「こころん」(発行回数：6回)
- 社会福祉大会・社協セミナーの開催
(参加者：約300人)
- ボランティア活動の支援(登録：118人、110団体)
- 福祉に関する学習への支援
(福祉講座：17件、体験用具貸出し：13件)
- 福祉ドキドキ・わくわく体験
(開催回数3回、参加者：56人)
- 地区社協への助成(対象：14地区社協)
- 福祉用具の貸出し(件数：431件)
- 地域支え愛ポイント制度
(ポイント付与：181団体、登録ボランティア：2,013人)
- 災害ボランティア入門講座の開催(参加者：29人)
- 福祉協力校・園の指定(対象：38校(園))
- ふれあい・いきいきサロンの活動支援
(登録件数：103件)
- ふれあいいきいきサロンの立上げ支援
(新規件数：11件)
- 地域で行う支え合い活動への助成(助成件数：53件)
- 福祉団体への活動助成(助成件数：7件)
- 歳末たすけあい友愛訪問(対象：1,457件)
- 生活物品等緊急給付(件数：79件)

◆関連事業

- 岐阜県共同募金会可児市支会の運営
- 日本赤十字社岐阜県支部可児市地区の運営

◆受託事業等拠点

- 北部地域包括支援センターの運営
- 障がい者生活支援センター「ハーモニー」の運営
(相談件数：6,093件)
- 基幹相談支援センターの運営
- 福祉リフトカー貸出し(貸出件数：400件)
- 老人福祉センター福寿苑の運営(利用者：29,049人)
- 生活困窮者自立支援事業(相談件数：1,531件)
- 心配ごと相談(相談件数：36件)
- 生活福祉資金の貸付(貸付件数：176件うち新規9件)
- 預託金によるサービス(相談件数：11件)
- 入退院支援サービス(相談件数：12件)
- 日常生活自立支援(利用者数：25人)
- 法人後見事業(相談件数：339件)

◆介護サービス事業拠点

- 居宅介護支援(ケアマネジメント)(利用者：1,316人)
- 通所介護(福寿苑デイサービスセンター)
(利用者：3,348人)
- 訪問介護(高齢者のホームヘルプ)(利用者：453人)
- 総合支援居宅介護(障がい者のホームヘルプ)
(利用者：202人)
- 計画相談支援(件数：710件)

◆障がいサービス事業拠点

- ふれあいの里可児就労継続B型(利用者：5,027人)
- ふれあいの里可児生活介護(利用者：3,302人)

決算報告

収入 358,430,148 円

法人運営事業拠点
78,943,686 円

受託事業等拠点
107,344,601 円

介護サービス事業拠点
81,498,144 円

障がいサービス事業拠点
90,643,717 円

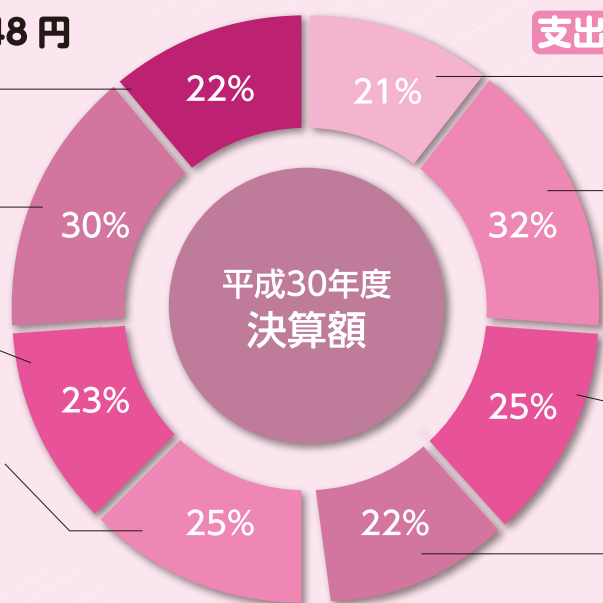
支出 355,160,501 円

法人運営事業拠点
76,442,963 円

受託事業等拠点
112,064,767 円

介護サービス事業拠点
87,338,897 円

障がいサービス事業拠点
79,313,874 円



※事業報告、決算報告については、詳細をホームページからご覧になることができます。

「災害ボランティアセンター 設置運営訓練」 参加者を募集！

地震や水害などの災害で被害が発生した場合、ボランティアによる支援活動が行われます。この活動を効果的、効率的に進めるのが災害ボランティアセンターです。

社会福祉協議会では、災害発生に備え、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施しますので、ぜひご参加ください。

- 日時** 令和元年10月5日(土)午後1時30分～午後3時頃終了予定
 - 場所** 可児市文化創造センターアーラ
 - 内容** 設置された災害ボランティアセンターの体験と学習
 - 申込方法** 氏名、年齢、住所、電話番号を電話、FAX、Eメールのいずれかで申し込む。
 - 申込締切** 令和元年9月20日(金)
 - 問合せ先** 社会福祉協議会(地域係) ☎62-1555
- ※参加いただいた方には、参加記念品を差し上げます。



▲昨年度の訓練の様子

「音訳ボランティア養成講座」受講者を募集！

視覚に障がいがある方に広報誌などの日常生活に必要な情報を、音訳(読み上げて録音)して届けるボランティアの養成講座を実施します。

- 日時** 令和元年10月2日(水)～11月27日(水)午後1時30分～午後3時30分
※毎週水曜日の全8回(11月13日は除く)
- 場所** 可児市福祉センター
- 内容** 音訳の基本や技術について学びます。
- 対象者** 音訳ボランティアに関心があり、音訳活動に協力していただける方
- 定員** 20人(抽選)
- 参加費** 無料
- 協力** 音訳・ヴォイスの会
- 申込方法** 氏名、年齢、住所、電話番号を電話、FAX、Eメールのいずれかで申し込む。
- 申込締切** 令和元年9月20日(金)
- 問合せ先** 社会福祉協議会(地域係) ☎62-1555



「社会福祉協議会の職員を装った不審電話にご注意ください!!!」

現在、全国各地で社会福祉協議会の職員を名乗る人物から個人情報聞き出そうとする不審な電話が相次いでいます。当協議会では、電話で家族構成を確認するなど、個人情報をお聞きすることはありません。

このような電話に十分にご注意いただくとともに、不審電話に関する情報がありましたら、当協議会までご連絡ください。

連絡先：社会福祉協議会 ☎62-1555



- 発行 社会福祉法人 可児市社会福祉協議会
- 住所 可児市今渡682番地1(可児市福祉センター内)
- 電話 0574-62-1555
- ファクス 0574-62-5342
- Eメール kanishisyakyo@crux.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.kanishishakyo.or.jp>

かにししゃきょう

検索



かに社協だよりは、地球にやさしい大豆油のインキで印刷されています。

社協だより「音訳版CD」を希望される人は、ご連絡ください。

※「音訳版」は、ホームページ上でもお聞きいただけます。